



八剣山通信

2017（平成 29）年
5 月 21 日（日）

八剣山地域の定山溪鉄道を探しに行こう！



当時の線路幅を確認する参加者と久保講師



終着地の 23 キロポストで笑顔の記念撮影



古写真で説明する久保講師



工事用道路?になった線路跡



レールを用いた架線柱の跡



小金湯の先の高盛土の区間



一の沢 23 キロポストに到着



一の沢橋梁から崖下を見る

約 50 年前まで地域の主要な交通手段だった『定山溪鉄道』。鉄道が残っていたらなあ、との声は今も聞きます。その鉄道跡を探すツアーを開催しました。講師の久保さんからレクチャーを受けたあと、旧国道から見える線路跡を確認し、二美桜が残る「滝の沢駅」から熊笹の茂る線路跡へ、奥に行けば 200m 先に 20.5 キロポストが残っているそうです。近年の町道（裏道）整備により痕跡が消えたなかで「鱒の沢橋梁（レンガ橋台）」が綺麗に残っていました。「小金湯駅」は初の委託運営駅だそうで、その跡から先はヤブが払ってあるので歩きやすく小滝や 22 キロポスト等の見どころも多くて線路を実感できました。参加者した 15 名、皆さん大満足のツアーでした。

【 八剣山発見隊は、八剣山地域をこよなく愛し、地域を盛り上げる活動をするボランティア団体です。 】